

## 平成 19 年度 地質リスク研究スキーム（案）

全地連技術委員会  
地質リスクワーキング

## 平成 17 年度 地質リスクワーキングの活動

## &lt; 主な活動内容 &gt;

- 地質リスクマネジメントと地質技術顧問の重要性研究
- 事例収集による報告書作成
- 全地連内部（理事会、技術フォーラム等）への PR
- 全地連ホームページによる公表

## 平成 18 年度 建設業振興基金助成研究委員会による活動

## &lt; 主な活動内容 &gt;

- 有識者（大学、研究機関、行政機関）による検討
- 地質リスクマネジメントのスキームの確立
- 効果計量のためのデータ収集着手（8 事例）
- 研究成果の公表（講習会）
- 産総研との意見交換
- 委員会報告書の公表

## 平成 19 年度の研究スキーム

海外調査  
・事例収集

## 効果計量研究の継続（地質リスク WG）

- 地質リスク WG としての研究
- 県への展開
- 地方整備局への展開（各地区協会との共働）
- 会員企業への事例収集の依頼
- ケーススタディの取りまとめ

各地区協会  
・地方整備局との意見  
交換での提言の継続

会員各社

国交省の政策提言へ  
・コスト構造改革プログラム  
・技術の価値の計量化

## 地質リスク分析のためのデータ収集様式の研究

## メンバー

渡邊先生、土研、産総研、WG メンバー

## アウトプット

- データ収集様式
- 手順など
- データ標準化の意義
- 地質ボーリングデータの有効利用方法
- 地質に関する新たなデータベース（成功例、失敗例）
- 情報の価値の計量化
- 発注者支援（ダンピング防止へ）

## 平成 20 年度

## ガイドライン（案）作成

- 計量化手法
- プロセスマネジメントシステム
- 効果計量化モデル
- 事例（成功、失敗）

## 平成 20 年度

・技術顧問資格制度